

【作り方説明書】

とんがり帽子の型紙

■ 詳細対応サイズ ・ 9インチ	■ 難易度 イージー / 【ノーマル】 / ハード / ハード↑ / エクストラ
■サンプル使用生地の厚み 0.3mm	■用意するもの ・ やや薄手～普通生地 ・ 接着芯 ・ 1.5~2cm 程度の張りのあるリボン
■手縫い可否 OK	■布に書き写すパーティリスト ①②プリム 2枚→そのまま 2枚 ③クラウン 1枚→そのまま 1枚 合計：3枚 のパートで構成
■必要な布量参考数値	

【とんがり帽子の型紙 9インチ】 横90, 110, 140cm

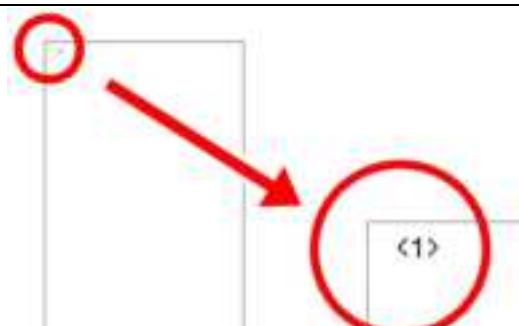
縦25cm



01. 型紙を貼り合わせる

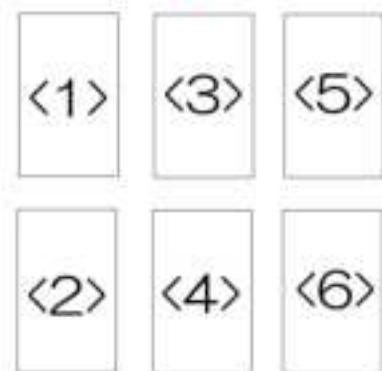
- ① 型紙に割り振られている番号を確認する。

番号は型紙の左上に記載
※①～④の右図は全型紙共通で
使用しています。
型紙の種類によって貼り合わせる
枚数、数字は違います。
枚数、貼り合わせ数字については
各型紙をご覧ください。



- ② <1>の型紙に記載されている通りに型紙を並べる。

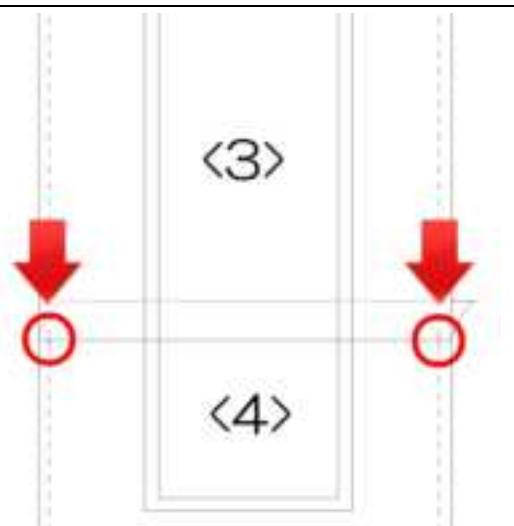
「青色の数字の型紙貼り合わせる」という箇所に記載。



- ③ 点線に沿って、型紙が繋がる方だけカットする。

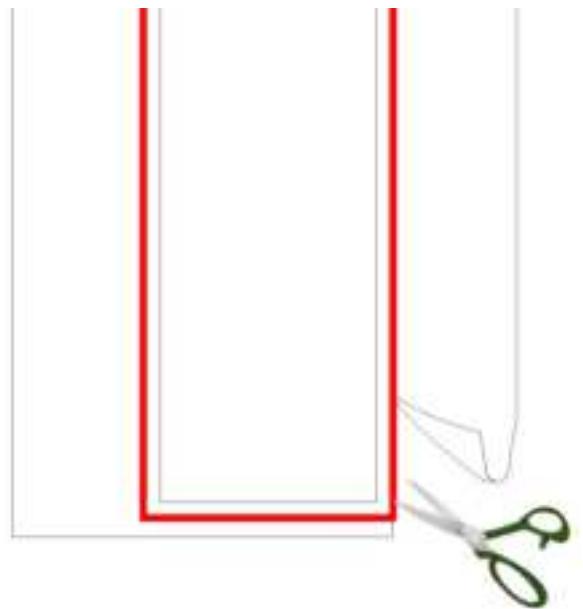


- ④ <5>の上部のガイドに③の下部を合わせて、表裏両方をテープで留める。



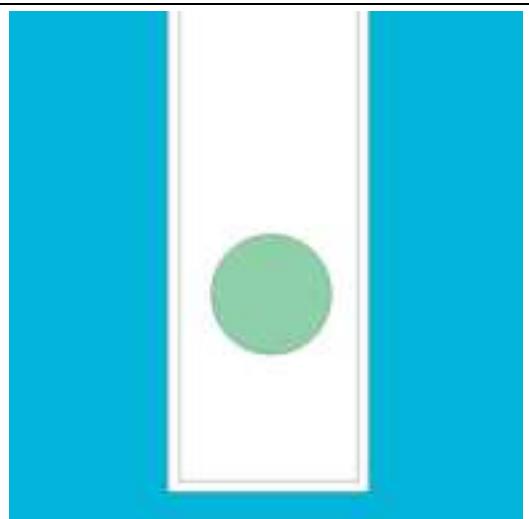
02. 型紙を切り取る。

〔 02~07 の右図は全型紙共通で使用しています。〕



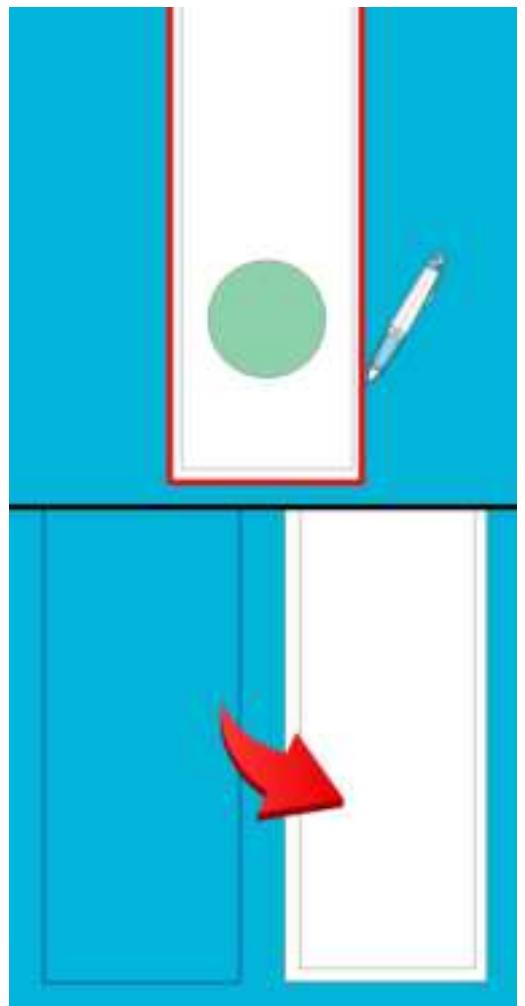
03. 布を裏にして型紙を置く。

〔 まち針で留めず、ペーパーウェイト等で型紙が動かない様にする。〕

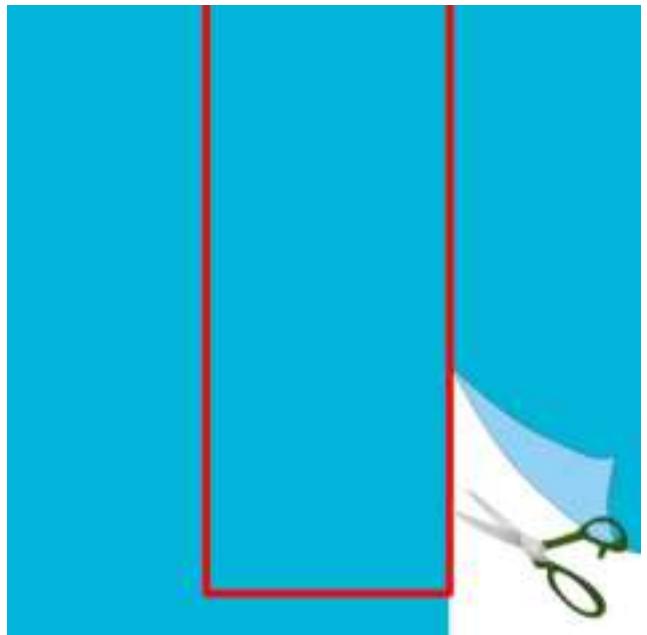


04. 型紙の外側をなぞって布に写す。写したら型紙は一旦避ける。

※オススメのチャコペン
 ・カリスマシャープペンシル(使用中)
 ・クロバー 水性チャコペン

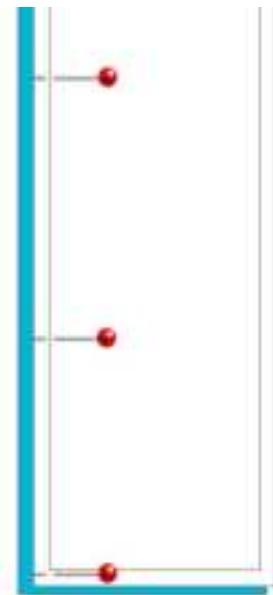


05. 04で写した線に沿って布を切る。



06. 切り取った布に型紙をのせてまち針でとめる。

〔型紙と布がずれない様にするだけなので、
細かくとめる必要はない。〕



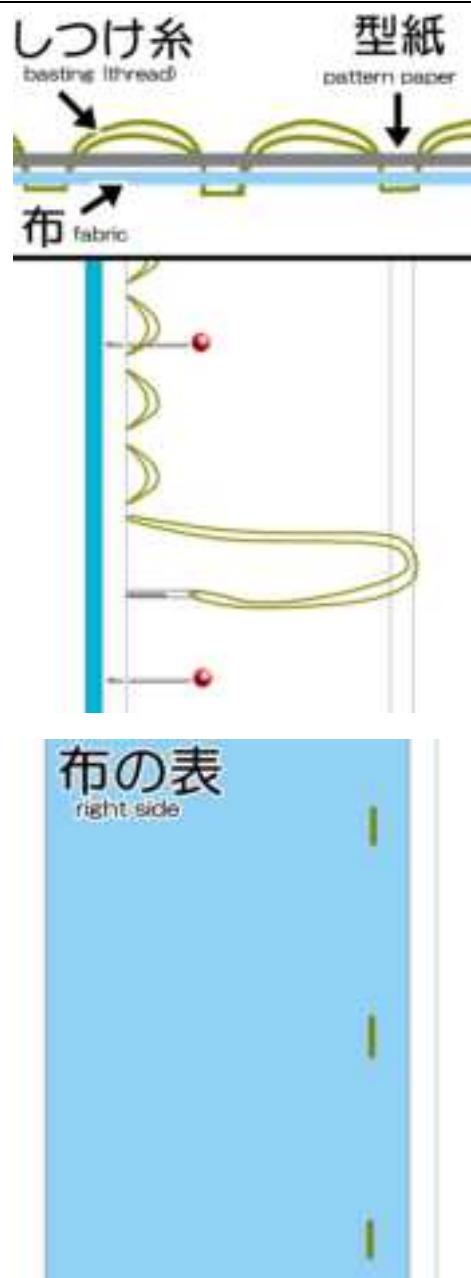
07. “切りじつけ”をする。(①～⑧)

① しつけ糸を針に通し、糸が2本になる様にする。
〔玉止めはしない。〕

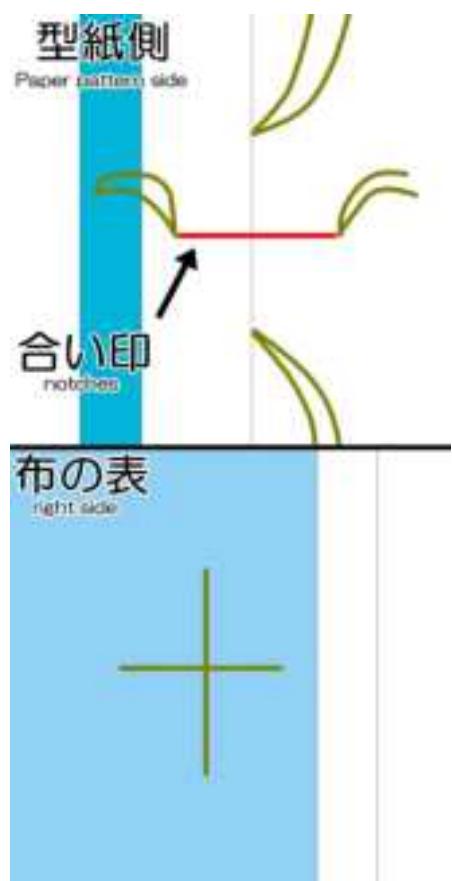


- ② 紙の上から出来上がり線に針を刺していく。
- 型紙から刺す
 - 布を刺す
 - 0.3cm 程度すくうように縫う
 - 型紙を刺す
 - 糸をたるませつつ 1.5cm 程度空けて再度型紙を刺す
- A~E を繰り返す。

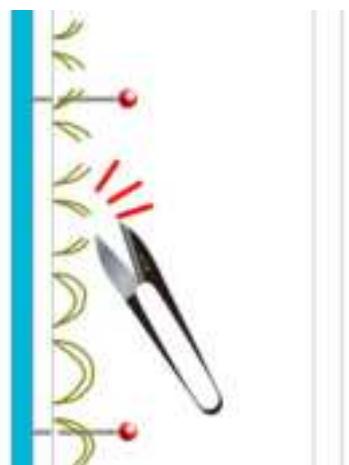
上側はたるませて、下側の糸はたるませない。
全ての線を写す必要はないので、細かく針を刺さな
くても良い。



- ③ 角や合い印は下側(布側)から見て
+ 見えるように針を刺す。



- ④ 上側のたるませた糸を切る。



- ⑤ まち針を抜く。

⑥ 糸を抜かない様に型紙だけを抜き取る。

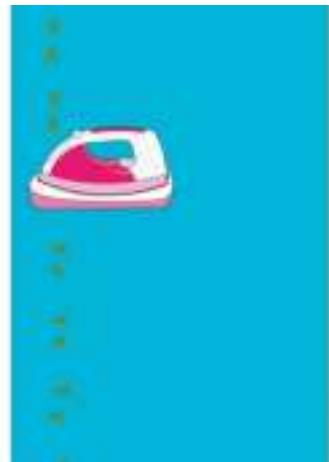


⑦ 長い糸は 3mm 程度に切る。

〔糸を抜き取らない様に注意。〕

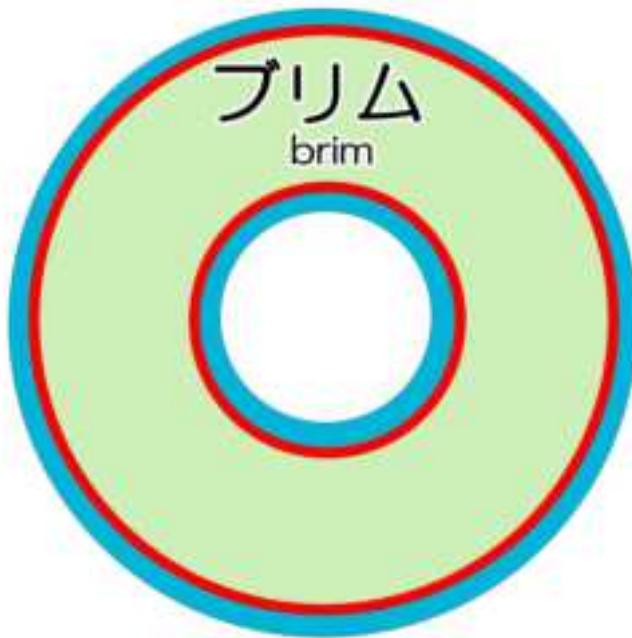


⑧ しつけ糸が抜けない様に、アイロンか
指で糸を寝かせる。

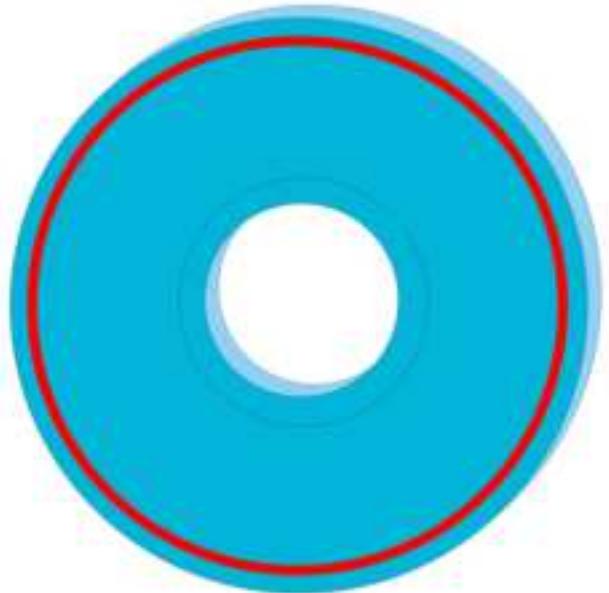


08. ブリム×2枚、クラウン×1枚に接着芯を貼る。

〔クラウンはカーブの縫い代に接着芯は貼らない。
ブリムは外側、内側両方の縫い代に接着芯は貼らない。
アイロンをスライドさせず、
上から押しかてる様にする。
薄手の生地を使う場合は、接着芯を2重に
貼るなどして、生地に張りを出す。
ただし、厚くし過ぎると縫製が難しくなるので注意。〕



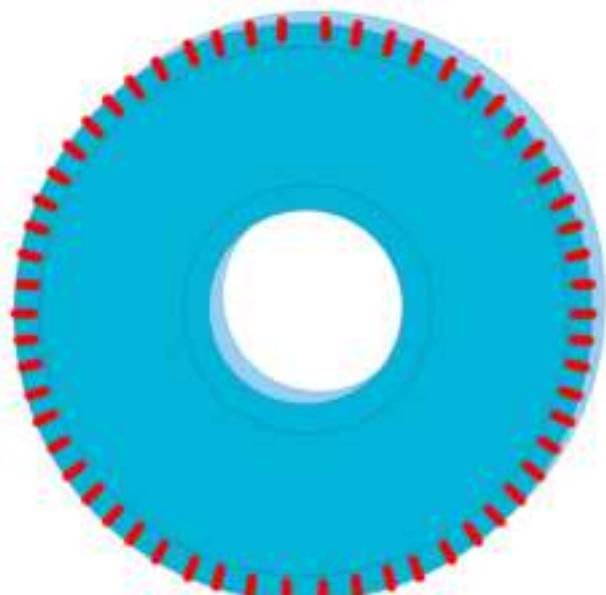
-
09. 表が内側になるように、ブリムを合わせて
外側を縫う。



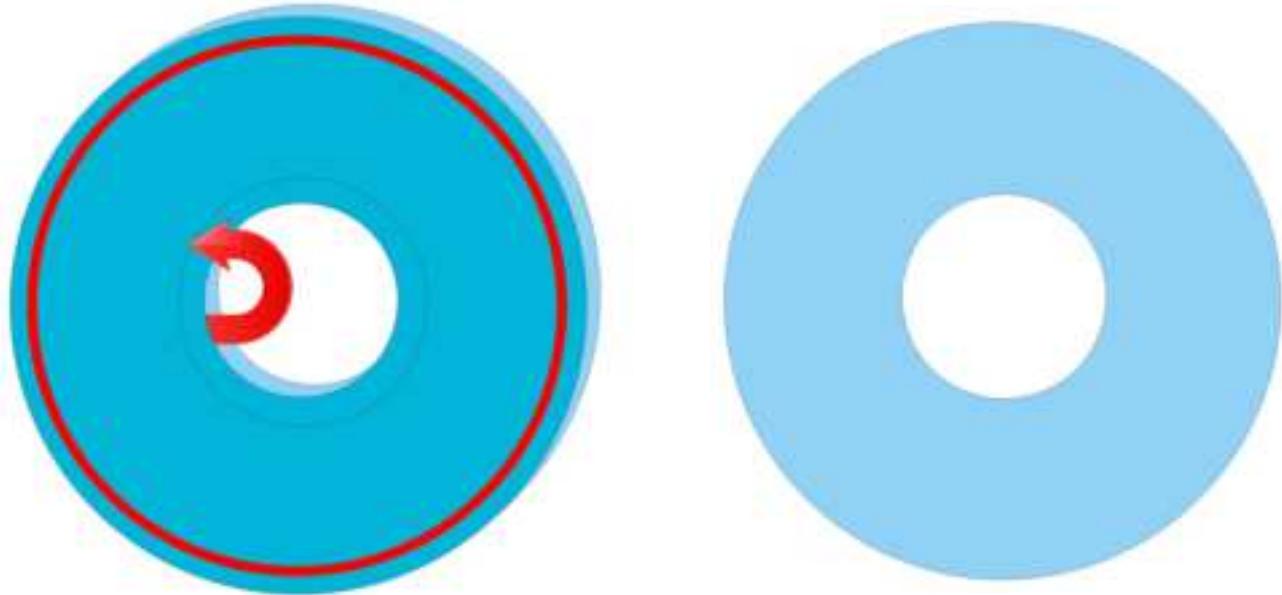
-
10. 縫ったところのしつけ糸を抜く。
 [しつけ糸が取り辛い時は、糸抜きや毛抜き等で抜く。
 以降、縫ったら余分なしつけ糸はその都度抜いていく。]



11. カーブに切り込みを入れる。



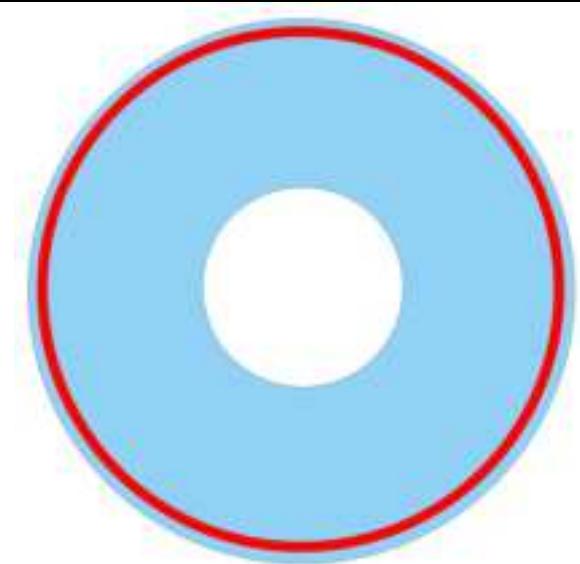
12. 表に返す。



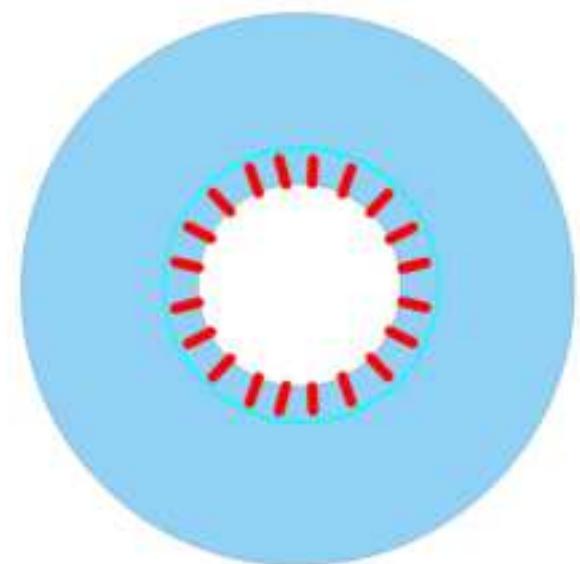
13. アイロンをかける。



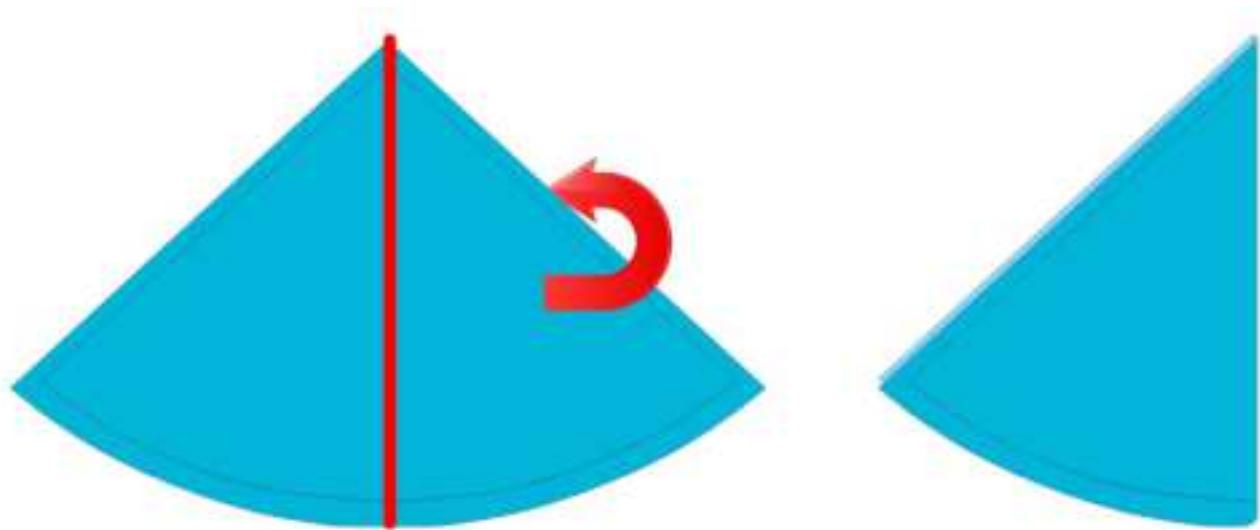
14. 縫を縫う。



15. 中央の縫い代に切り込みを入れる。



16. 表が内側になるように、とんがり帽子のクラウンを真ん中で折る。



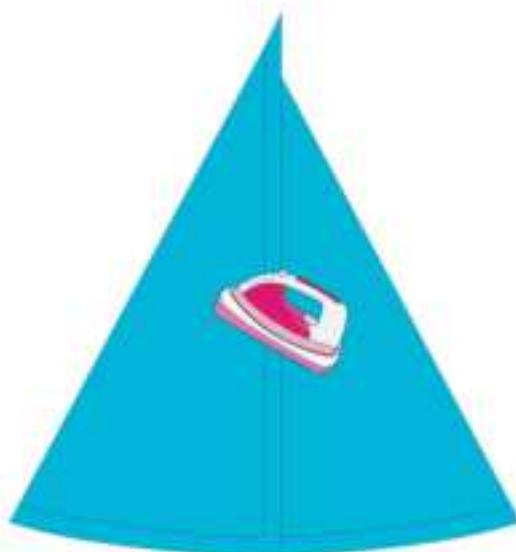
17. 直線を縫う。



18. アイロンをかける。

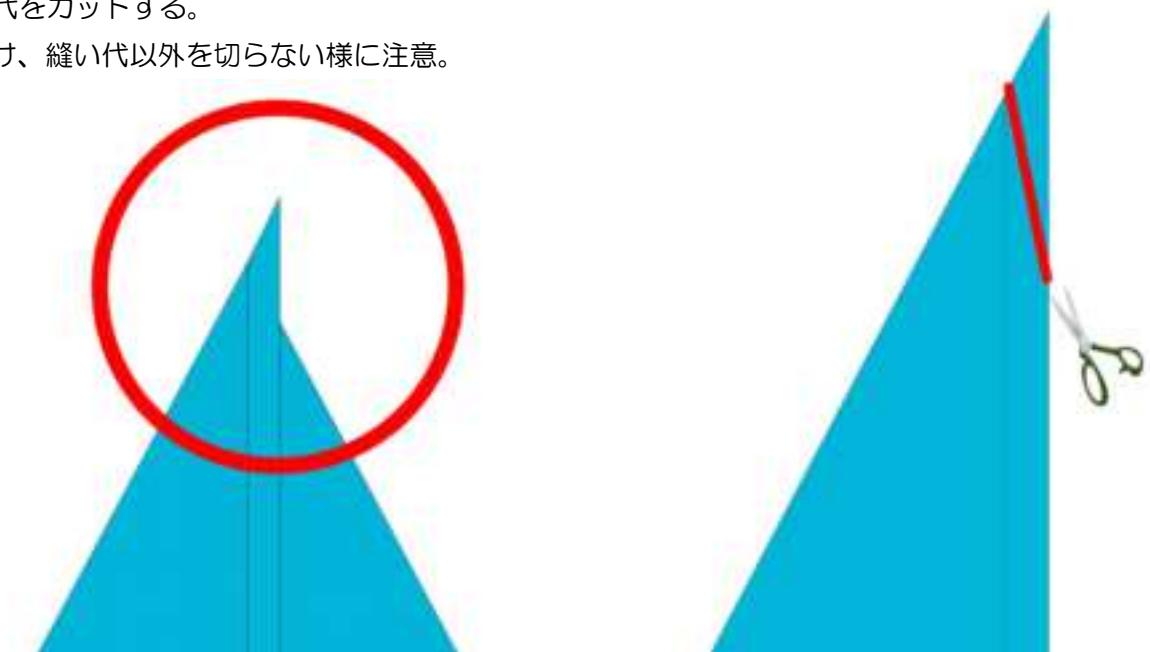
〔 縫い代は裏から見て 右 に倒す。〕

下から見た時
View from below

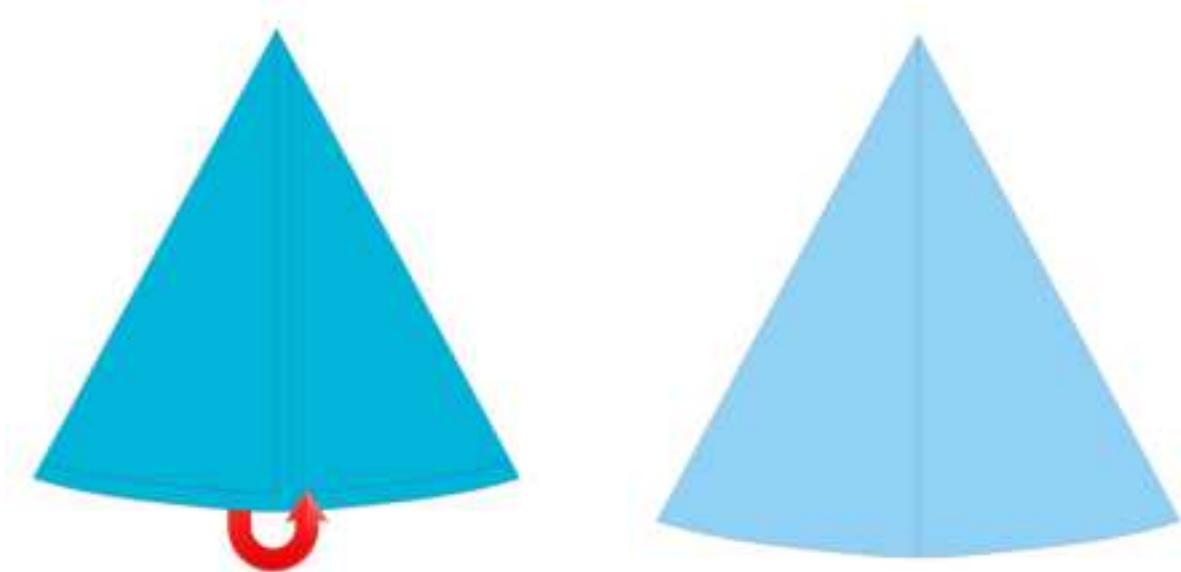


19. 余分な縫い代をカットする。

〔 本体を避け、縫い代以外を切らない様に注意。 〕

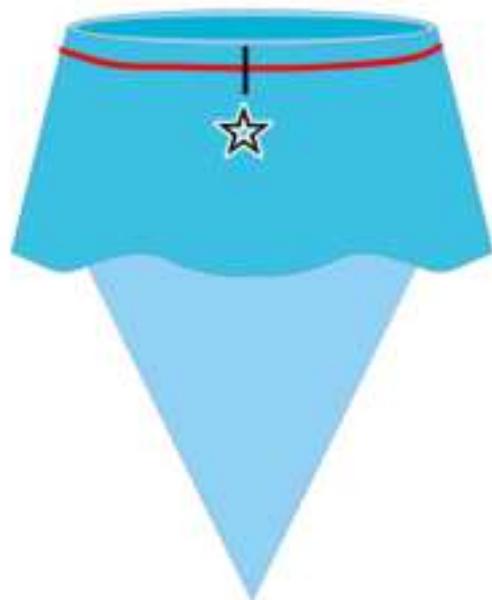


20. クラウンを表に返す。



21. 表が内側になるように、ブリムとクラウンを合わせて一周縫う。

〔ブリムとクラウンの☆を合わせる。
縫い辛い場合は仮縫いをしてから縫う。〕



22. リボンを30cmに切る。

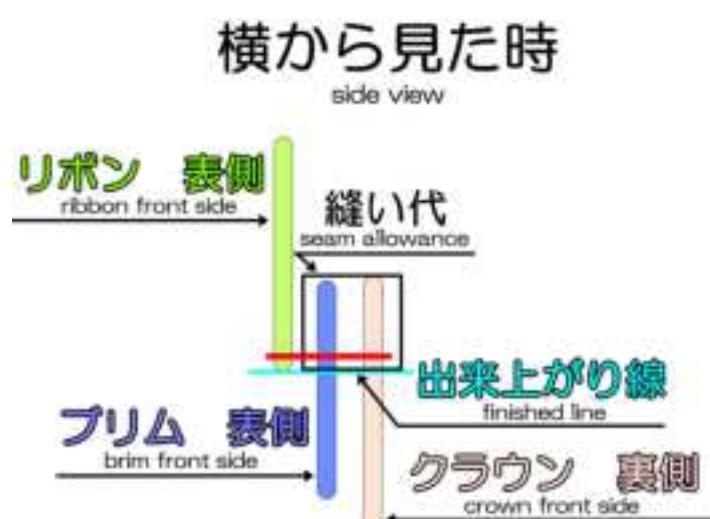
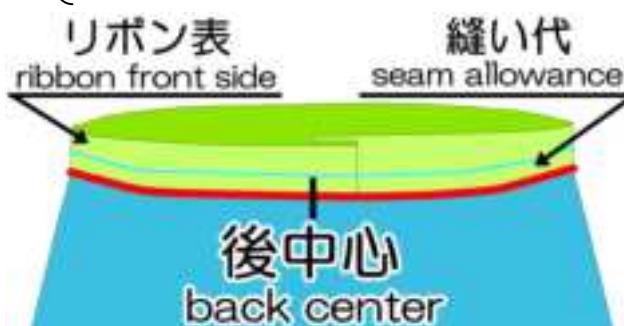
23. リボンの端に解れ止め液を塗る。

※解れ止め液の代わりに、半田ごで布を溶かして切る方法もある。

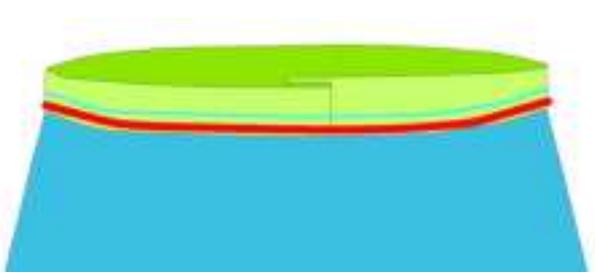


24. 縫い代にリボンを仮縫いする。

〔ブリムとクラウンの境目ギリギリにリボンを配置する。
後ろにする部分からリボンを配置する。
リボンの表を上にする。〕

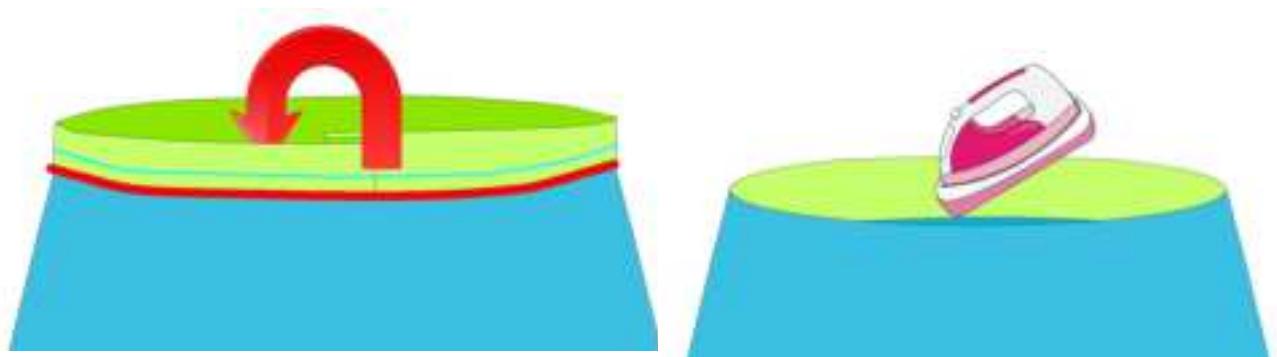


25. リボンの縁を縫う。



26. リボンをクラウン側に倒して、アイロンをかける。

リボンの素材に合わせてアイロンの温度は
変更する事。



お疲れ様でした！